

## 国民年金第3号被保険者該当申立書

第3号被保険者該当年月日		平成 年 月 日	
第3号被保険者の該当者		左記の配偶者	
氏名		氏名	
生年月日	昭和 年 月 日	生年月日	昭和 年 月 日
住所		住所	
(E1) 職業		勤務先	
(E2) 年間収入見込額		勤務先住所	

第3号被保険者該当理由(○をつけてください)

1. 20歳到達
2. 婚姻 (婚姻年月日 平成 年 月 日)
3. 配偶者が被用者年金制度に加入 (加入年月日 平成 年 月 日)
4. 本人所得減少
  - a. 退職 (退職年月日 平成 年 月 日)
  - b. 失業給付等終了 (終了年月日 平成 年 月 日)  
(傷病手当金・出産手当金を含む)
  - c. その他(理由 )
5. その他 (理由 )

(E3)  
健康保険の被扶養者になっていない場合、理由を具体的に記入してください。  
(任意継続被保険者の場合 任継番号 任継一 )

理由  
[ ]

収入・給付の有無(○で囲んでください)

1. 給付等(パート、アルバイト)の収入がある。 (有・無)
2. その他の収入がある。 (有・無)
3. 失業給付金を受給している。 (はい・手続中・いいえ)
4. 傷病手当金を受給している。 (はい・手続中・いいえ)
5. 出産手当金を受給している。 (はい・手続中・いいえ)

第3号被保険者資格取得年月日が、届出年月日より30日以上遅っている場合は、届出が遅延した理由を記入してください。

理由  
[ ]

上記のとおり、相違ないことを申し立てます。

平成 年 月 日  
氏名 印

年金事務所長 殿

注1 専業主婦、専業主婦、学生、農林従事者等、具体的に記入してください。  
 注2 収入は、恒常的な収入として見込まれる雇労所得、営業所得、事業所得、その他の所得(例えば年金、失業給付等)の年間推計額を記入してください。  
 注3 配偶者の健康保険の被扶養者となっていない場合には、あなた(3号被保険者)の収入が明らかとなる書類(例えば非課税証明書、国民健康保険、所得証明書、給与明細書、年金証書等)を必ず添付してください。